北海道大学発宇宙ベンチャー、Letara(株)が 1.2 億円の資金調達に成功

人工衛星用推進系を開発する Letara 株式会社(本社:北海道札幌市)は、SBI インベストメント株式会社(東京都港区)、NES 株式会社(東京都港区)、BIG Impact 株式会社(東京都渋谷区)、北海道ベンチャーキャピタル株式会社(北海道札幌市)が運営するファンド及び株式会社植松電機(北海道赤平市)から J-KISS 型新株予約権の発行による 1.2 億円の資金調達を実施いたしました。

【資金調達の目的】

Letara 株式会社は、「Beyond the Earth, Faster and Further」をミッションに 2020 年 6 月に設立された北大発スタートアップ企業です。

人工衛星の打上げ数は年々増加しており、2030 年頃までに年間の打上げ機の数が 4000 機以上になると予想されています。

人工衛星を宇宙空間で素早く移動させるためには推進力のある推進系が必要になるところ、現在の技術では、こうした需要を満たすために爆発性・可燃性を伴ったものを使用する必要があり、安全性の面で大きな課題があります。

当社は、プラスチック燃料を用いたハイブリッド式の推進系を開発しており、これにより危険性を取り除いた安全で、かつ、推進力のある人工衛星を製造することができるようになります。

今回のラウンドで調達した資金をもとに技術実証試験を行い、1 日も早く安全、かつ、推進力のある人工衛星用推進系を世界へ拡げていくことで、人や物が自由に宇宙空間を行き交う未来を創造していきます。



【各投資家様からのコメント】

SBI インベストメント株式会社
投資部　マネージャー　梶原 宏峰　様



衛星打上げ数増加等、宇宙ビジネスが隆盛していく中、一部の衛星において、危険で高コストな液体推進に依存している現状があります。Letara 社は、プラスチックを燃料とした高推力、安全、安価な燃料をエネルギーとした推進系を開発しており、この難題を解決するポテンシャルを有しています。

また、ハイブリッド推進に精通したメンバーが集まっており、このチームであれば、宇宙産業に大きなイノベーションを起こしてくれると期待しており、我々も全力で伴走支援して参ります。

株式会社植松電機
代表取締役　　植松 努　様



植松電機は本事業の研究の最初の頃から関わらせていただいています。

Letara 株式会社は、世界の宇宙研究者に安価で安全で確実な推進系を提供すると確信しています。

NES 株式会社
アソシエイト　　亀谷 典　様



民間の宇宙産業進出に伴い、小型人工衛星市場は急速に拡大していますが、推進系の推進力と安全性の両立には課題が残っている状況です。その中で、Letara 社は高推力・安全・安価な推進系を実現する独自の技術を保有し、米国宇宙学会においても最優秀論文賞を受賞する等、世界的にも優位なポジションを築き上げております。

また、多様なバックグラウンドを有する経営チームを中心とした、情熱あふれる Letara チームに大きな可能性を感じまして、この度出資をさせて頂くこととなりました！

宇宙産業の開発は長期の挑戦になるかと思いますが、同社の目指す「人や物が自由に宇宙空間を行き交う未来」の実現に向けて、我々も本ラウンドに留まらず、継続的に支援をしてまいります。

BIG Impact 株式会社
代表取締役 CEO　　細野 尚孝　様



宇宙ビジネスにおいて、今後急速なビジネス化が予想される小型衛星分野にて、画期的、独創的な推進系技術を持つ Letara にこの度、出資致しました。

大学発ベンチャーとして、これまで長年に渡って地道に取り組んできた研究成果を社会に還元し、世の中に大きなインパクトを生み出すことを期待しています。

北海道ベンチャーキャピタル株式会社
ファンドマネージャー　　佐藤 弘道　様

CAMUI ロケット開発の研究成果の一つが、実用化されることに胸を踊らせています。
北海道発、世界に羽ばたく企業になることを期待しております。

お問い合わせ先
〒001-0021
札幌市北区北 21 条西 12 丁目 2 番地　北大ビジネス・スプリング 307 号室
Letara 株式会社
担当：　取締役 CLO　　櫻井 恵介　(さくらい　けいすけ)
Mail　　keisuke.sakurai@letara.space